

週報 第3156回

会長 植村 勢彦 副会長 原 正人
幹事 渡辺 万寿 SAA 西田 佳郎

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



泉大津ロータリークラブ
Izumitsu Rotary Club



今週の例会(2022年4月22日)

■ プログラム

卓話担当 上田 秀朗 会員
「誰も語らなかつた定款・細則の話」

■ 次週のプログラム

4月29日:定款の規定により例会休会

■ 今後の予定

・5月6日:定款の規定により例会休会
・5月13日:クラブフォーラム
南出 和成 会長エレクト
・5月20日:卓話担当 藪野 信 会員

■ 祝 誕生日

渡辺 万寿(27日)
八木 昌彦(9日)

■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

今月の歌

おぼろ月夜

菜の花畑に 入日うすれ
見わたす山の端 かすみ深し
春風そよ吹く 空を見れば
夕月かかりて においあわし

■ 先週の例会

会長の時間

例会が休会ですと一週間が長く感じます。3月11日の会長の時間で紹介した、岩手県の大船渡高校から千葉ロッテマリーンズにドラフト1位で入団した【令和の怪物】佐々木朗希投手が、4月10日の日曜日に完全試合を達成しました。本当に凄い怪物です。



植村 勢彦 会長

さて3月27日(日曜日)に地区大会がフェニーチェ界で行われました(今日、明日もコロナ禍で地区役員やクラブからは、会長・幹事・地区役員・関係者だけの出席だけでした。総勢で300名位の参加者でした。ハイブリッド形式でやられていましたが、見られた方は居られますか? まず初めに地区大会 立法案検討会が、アゴラーリージェンシー界でありまして、皆さんは、あまり聞きなれていないと思っておりますが説明します。審議事項の(1)次年度の地区大会開催地・開催日(2)今年11月5日土曜日と歌山城ホール・6日日曜日ホテルグランヴィア和歌山(2)今年地区大会上程議案の件(3)RI会長に対し、ワールド大阪ロータ

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3156回

リーエクラブを「機能停止ないし機能を遂行できなくなったクラブ」として終結させることを要請する件 (4)RI会長に対し、ワールド大阪ロータリーエクラブを「終結させてしかるべき理由があるクラブ」として終結させることを要請する件 (5)その他で岸和田東ロータリークラブから、第6分区に所属せずガバナー直轄にする件 RIの判断に時間が掛かるのでその間と言う事で。要するに過去にパストガバナーとしての資格を剥奪する処分を要請された久保治雄氏が、「未だに誹謗中傷的な嫌がらせ行為を地区内外に発信したり、ロータリーの品位を著しく欠く行為をしている」と言う事です。審議には議長に弁護士会員の指名したり、賛成・反対・保留のカウントもキッチリと数え仰々しく思えました。結果的には賛成多数で可決されたのですが、スッキリしません。約1時間半程で終了しましたが、次はフェニーチェ界に移動します。

そこでは通常の式典をした後に、世界的に有名な設計士の安藤忠雄さんの記念講演が有りました。とても80歳には見えないエネルギッシュな方で、演題が【人生100年 いかにも生きるか】です。彼は2009年と2014年に2度のガンを経験し、5つの内臓(胆嚢・胆管・十二指腸・膵臓・脾臓)を全摘出手術して今も元気に仕事をしています。「5臓なしの体」で本当に生きられるのかと思います。彼は能天気な私もさすがに「まずい」と思ったそうです。定期検査の度にいやな話も聞かなくてはなりません、それでも不思議と元気に生きていますと、ユーモアたっぷりな大阪弁で語ります。元々は健康には自身があったそうですが、告知された時はショックだったそうです。68歳で1回目の手術をし、やれやれと思っていたら、73歳で膵臓の真ん中に癌があると言われ、生存率の低い(膵臓と脾臓)の全摘しれないと言われ、手術例を聞くと1年に2~3人いますが、「生きているが元気な人はいない」と言われたそうです。さすがにこれは「まずいな」と思ったそうです。自分ではどうにも出来ないなら「悩んでも仕方ない」と思い、覚悟して生き延びる為に出来ることを考えたそうです。切り替えがとても速いです。運動(歩く事とストレッチ)・食事(時間をかけてよく噛む)・血糖値(インスリン注射を打って徹底的に管理)しているそうです。彼は年を取っても常に気持ちも、身体も若さを保ち【希望は自分で作り出すこと】とか【明るさが病気を回復させる】と言われて

います。彼は冒頭でウクライナへの人道支援の話をしました。自分たちは直ぐにウクライナ大使館に、支援金を送金したと言われていました。そして色々な話をする中で、「こども本の森 神戸」・「こども本の森 中の島」・「こども本の森 遠野」(古民家の再生)の設計費・建築費の寄贈をした話を頂きました。自治体からはお金がないと言われましたが、将来的に「地域のため・子供達のために役立つのであれば」と言う思いでされています。運営費は企業の寄付で賄える仕組みだそうで。やること成すこと全てにおいてスピーディーさを感じます。建物には青いリンゴのオブジェが2軒ともあります。コンセプトは【青春】です。アメリカの詩人で、サミュエル・ウルマンが「青春とは人生のある期間ではない、心のありやうの事だ」と謳いました。安藤さんでは「目指すは目指す赤いリンゴではない、未熟で酸っぱくとも明日への希望に満ち溢れた青いリンゴの精神です」と言われています。人は年を重ね、成熟しようとも、若さを失わなければ年老いることはない。希望を持ち続けて下さい、夢をあきらめないでと、力強く言われていました。しかし余談ですが、うちには30人の従業員がいますが、35歳迄の従業員は「あかん、使い物にならん」とぼやいていました。本心なのか、期待を寄せているのか分かりませんが、この子らにこれから日本を任せるのは、難しいとも言われていました。このオブジェの青いリンゴの製作費ですが、日本では320万円掛かるそうですが、中国人からのオファーがあり、中国での製作費が400万円掛かるそうで、幾らで売却しようと言う話になり、「4500万円で売ったりや」と言う事で、2個売却したそうです。その収益も先程の事業資金にするそうです。しかし買った方は更に、30%の贅沢税が掛かるそうです。1個5850万円です。芸実品の価値は我々素人では、計り知れない奥深いものがあります。最後になりますが、安藤忠雄さんのインタビューは、テレビで見たことはありますが、実物はテンポがあり、スピーディーでパワーがあります。とても良い刺激になり1時間があっという間でした。本当に素晴らしい方でした。

最後になりますが、4月は母子の健康月間です。最近は一寒四温の寒暖差が激しいです。皆様の健康管理も十分に気を付けて下さい。

■ ビジター

なし

■ 出席報告 会員数43名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
4/1	35名	8名	—	83.33%
3/18	34名	9名	2名	83.72%

■ メークアップ

榎本(3/30 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
松村(3/4 理事役員会)

■ ニコニコ箱

- ・櫻井委員長、本日のクラブフォーラム宜しくお願いします(植村)
- ・櫻井委員長、本日のクラブフォーラム宜しくお願いします(渡辺)
- ・今日は櫻井委員長、宜しくお願いいたします(西田)
- ・欠席のお詫び(原(真))
- ・例会欠席のおわび(小野寺)

ニコニコ箱合計	16,000円
累計	652,000円

先週のプログラム クラブフォーラム



親睦活動委員長
櫻井 善章

こんにちは。親睦活動委員長の櫻井です。

本日は親睦活動委員会のクラブフォーラムをさせていただきます。

クラブフォーラムとは、どういう意味かご存知でしょうか?もしかすると、12月の根尾会員のクラブフォーラムで同じようなお話があったかもしれませんが、ちゃんと聞いてなかった人もいらっしゃるかもしれないので、ご説明させていただきます。

クラブフォーラムとは、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の四大奉仕部門委員会主催で奉仕部門ごとに最低年1回、開催するよう奨励されている討論会のことです。各奉仕部門担当の役員・理事・委員長の討論リーダーとなり、それぞれの部門のクラブ活動の内容や課題について、会員が意見を出し合い、フリーディスカッションするのが本会合の目的だそうです。

ちなみに、よく似た言葉でクラブアッセンブリーというものがありますが、これはクラブのプログラムと活動もしくはは会員教育について協議するために開かれるとなっております。あまり違いがわかりませんが、本日はディスカッションを行う予定はありませんが、これまでの親睦活動委員会の活動実績のご報告と、今後の親睦活動の予

定について、ご説明させていただきます。

今年度の親睦委員会は私以外に、担当理事に松村会員、副委員長に松内会員、委員に川上会員、上田会員、延山会員、細川会員、小野寺会員、道正田会員、西端会員の合計9名で活動を行って参りました。例年では、入会した会員も親睦委員となり、年度末には10名を超える時がほとんどですが、今年度はちょっと少なめな感じでした。

親睦委員会は受付担当となつておりますので、コロナ禍の中で、出欠確認、アルコール消毒の推奨、検温等を実施してまいりました。連絡箱の管理も親睦委員会の担当ですが、早くから来られている川上会員、上田会員にはかなりご活躍いただきました。これらの受付の役割は、コロナ禍が続く中、今後も引き続き実施してまいります。

それから、本日も行いましたが、現在のスクリーン形式の席順ではどうしても同じ席になりがちということで、いろんな会員同士が話し合う機会をつくるために、植村会長の意向もあり、抽選形式にさせていただきました。

また、7月にはワクチン接種アンケートも実施させていただきます。

この、席の抽選と接種アンケートについては、様々なご意見をいただきました。席の抽選については、実施している方は、正直、面倒だと思いました。しかしながら、実際、本来なら自分から進んでこの人の横に座らないうらなうといった席に座り、初めてお話しさせていただき、こういう話やすい人やったんやとか、こういう面白い人やったんやとか、感動したこともありまして。皆様もそう

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3155回

いう期待をもって、抽選に望んでください。

アンケートについては、個人情報やコロナ差別等もありまので、今後は実施すべきでないと思ひます。

続いて、特別行事についてお話しさせていただきます。

今年度の特別行事の企画・開催については、コロナ禍という中で、この会場以外の宴会場を予約して、緊急事態宣言等が発令されれば、キャンセル料が発生してしまうので、ロータリークラブの予算を無駄に使ってはいけないと思ひ、いろいろ非常に気をもむ事が多かったです。

まず、最初の特別行事である納涼例会ですが、8月28日の土曜日の懇親会を予定していましたが、緊急事態宣言の発令により、8月27日の金曜日の通常例会になりました。

その懇親会で予定していた抽選会を、松内副委員長の司会のもと、通常例会で実施させていただき、ワイン又は焼酎をお持ち帰りいただきました。また、植村会長・原副会長のご厚志によるお土産のチーズ盛り合わせもお持ち帰りいただきました。以前の抽選会の賞品やお土産に比べ、少しグレードが高かったのではと思ひています。

次にクリスマス家族例会ですが、コロナ禍の中、令和3年7月12日に発令された緊急事態宣言は、令和3年9月30日に無事に解除され、晴れて、12月19日日曜日に、ホテル日航関西空港で開催することができました。

西端委員の司会のもと、会員34名とご家族21名、八谷様、岸良様の合計57名の参加で、余興と抽選会を実施しました。

まず、余興ですが、コロナ禍で急なキャンセルが発生する可能性もあり、これといった知り合いの方もいらっしゃらなかつたので、ネット検索で豊中のフルート演奏の今中様を見つけて、5名での楽器演奏をしていただきました。

また、抽選会では会員皆様にもれなくボジョレーヌーボーあるいは白ワインのいずれかがあたるように実施させていただきました。植村会長・原副会長のご厚志によるお土産も、偶然ネット検索で、クラブハリエのクリスマス限定バージョンのバームクーヘンを見つけ、皆様にお持ち帰りいただきました。

皆様もあまり実感してないと思ひますが、実は今年度は令和3年4月5日から令和3年9月30日までと、令和3年1月9日から令和4年3月21日まで、まん延防止等重点

措置が発令されており、実に9ヶ月の間6ヶ月間です。そういった中で、ロータリークラブとしては令和12年6月の最終例会以来の1年半ぶりの懇親会、家族例会としては平成31年4月以来、約2年半ぶりということ、無事に開催出来、皆様に喜んでいただき、本当に良かったです。

そして、春の家族例会ですが、すでに案内させていただいたと思ひますが、4月10日日曜日に予定していたものを、6月5日日曜日に日程変更しています。

場所は京都方面です。行程は知恩院と大運院を予定しています。どちらも当クラブの丹農会員のご紹介により、あまり見ることが出来ないところも案内していただける予定となっております。コロナが落ち着き、無事に実施できることを願っています。実施できることが決まり次第、皆様にご案内させていただきますので、ご家族お誘いの上、奮ってご参加いただけるよう、よろしくお願ひいたします。

それから、昨年に立ち上げたウォーキング同好会、日本酒同好会、グルメ同好会ですが、細川会員、小野寺会員、松内会員にいろいろご検討いただき、4月24日日曜日を予定していましたが、一旦延期し再度、日程調整と内容検討中です。また、日程確定次第、ご案内差し上げますので、こちらの方もご参加のほど、よろしくお願ひいたします。

ゴルフ同好会の方は、昨年10月は松内会員、小野寺会員に幹事をお願いし、3月は細川会員、道正田会員に幹事をお願いし、どちらも好天に恵まれ、15名以上の参加で、実施することが出来ました。優勝者は2回連続川上会員でした。今回は次年度になると思ひますが、前人未踏の三連覇を目指していただきたいと思ひます。

まん延防止等重点措置が3月22日に解除されたとはいえ、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として我が国の経済や生活環境は、まだまだ厳しい状況にあります。ロータリークラブの会員の皆様におかれましては、例外的ではないかと存じます。私自身も以前コロナに感染し、また私以外の会員の方、会員ご家族の方数名の感染報告を受けています。昨日でも全国では51,913人、東京では8,226人、大阪では3,734人感染といった現状です。ちなみにワクチンの3回目接種率は41%でした。

今後の活動についてもコロナ禍の状況を見極め、方向性を定め、親睦委員会活動を行っていきたくと思ひます。